

体外受精保険適用価格（患者様ご負担額：30％） 2022.4～

1.生殖補助医療管理料：900円（1ヶ月に1回）

排卵誘発剤：実費（保険料） 約 1～2万円程度

超音波、ホルモン検査（保険） 約 1万円程度

2.採卵基本料：9,600円（0個の場合）

採卵個数に応じて加算

1個	7,200円（合計16,800円）
2～5個	10,800円（合計20,400円）
6～9個	16,500円（合計26,100円）
10個以上	21,600円（合計31,200円）

（麻酔料は別途）

3.受精法

①媒精（普通の体外受精）12,600円

②顕微授精

1個	14,400円
2～5個	20,400円
6～9個	30,000円
10個以上	38,400円

◎両方実施の場合は、顕微授精代+体外受精代の半分（6,300円）

4.受精卵培養（採卵翌日から：受精した個数毎）

1個	13,500円
2～5個	18,000円
6～9個	25,200円
10個以上	31,500円

5.胚盤胞培養加算（胚盤胞培養へ移行した個数）

1個	4,500円
2～5個	6,000円
6～9個	7,500円
10個以上	9,000円

6.胚移植

新鮮胚移植	22,500円
融解胚移植	36,000円

◎アシステッドハッチング（孵化補助）：3,000円

7.胚凍結保存

1個	15,000円
2～5個	21,000円
6～9個	30,600円
10個以上	39,000円

◎胚凍結保存維持管理料：10,500円